防災安全対策特別委員会 案件一覧

(令和7年10月21日開催分)

○所管事務報告 4件

部局	報告順	件名	資料 番号	説明者(所管課長名等)			
健康政策部	1	令和7年度 大田区災害時医療フォーラムの実施結 果について	1	小倉 災害・地域医療担当課長			
総務部	2	令和7年9月11日大田区豪雨に係る被害状況について	1	長谷川			
	3	民間企業との災害時協力協定の締結について	2	防災計画担当課長			
	4	令和7年度大田区総合防災訓練 (糀谷地区)の実施 について	3	石 塚 防災支援担当課長			

防災安全対策特別委員会 令和7年10月21日 健康政策部 資料1番 所管 健康医療政策課

令和7年度 大田区災害時医療フォーラムの実施結果について

1 実施概要

- (1)日 時 令和7年9月20日(土)14:30から17:00まで
- (2) 会場 大田区民ホール・アプリコ 小ホール
- (3) テーマ 「阪神・淡路大震災から30年~その経験と教訓から学ぶ~」
- (4)内容

進行 松本 賢芳 氏

(大田区災害医療コーディネーター、大田病院 脳神経外科)

ア 「大田区の災害時医療体制について」

災害·地域医療担当課長

- イ 「神戸における災害と街づくりの歴史」 小代 薫 氏(神戸大学特命講師、小代薫建築設計事務所主宰)
- ウ 「阪神・淡路大震災から30年-DMATの創設と歩み-」 小井土 雄一 氏 (国立健康危機管理研究機構

危機管理・運営局DMAT事務局長)

- エ 「VRやARで体験しながら考える阪神・淡路大震災から30年の最新防災情報」 あんどう りす 氏 (兵庫県立大学大学院 減災復興政策研究科博士課程 アウトドア防災ガイド)
- オ パネルディスカッション 講演者5名による意見交換
- 2 実施結果

来場者数 80 名 (当日は、会場内に手話通訳者及び要約筆記者を配置)

3 その他

各講演 15 分程度に編集し、テロップを付けた動画を、大田区公式チャンネルにて配信 予定

総務部 資料1番 所管 防災危機管理課

令和7年9月11日大田区豪雨に係る被害状況について

被害状況一覧(9月29日現在) 住家・民間事業所等

任家・民間	住家			民間事業所					
地域	半壊以上 ※床上0.1m 以上	床上浸水 ※床上0.1m 未満	床下浸水	その他	半壊以上 ※床上0.1m 以上	床面浸水+設備 不良の被害が発 生した場合	その他	その他 (車両等)	合計
大森東	0	13	1	0	0	0	1	1	16
大森西	0	16	0	0	3	0	0	0	19
入新井	5	8	3	4	3	5	4	0	32
馬込	1	39	12	0	1	3	0	0	56
池上	0	31	3	1	3	0	1	1	40
新井宿	13	19	5	4	3	0	0	0	44
嶺町	1	8	1	1	5	0	0	0	16
田園調布	1	3	2	6	3	0	1	2	18
鵜の木	11	7	11	1	0	0	0	8	38
久が原	22	5	5	3	7	4	2	5	53
雪谷	123	88	53	6	46	12	1	57	386
千束	3	3	6	0	0	0	0	0	12
糀谷	2	0	2	1	0	0	1	0	6
羽田	0	6	0	0	0	0	1	0	7
六郷	0	0	0	0	0	0	0	0	0
矢口	0	2	0	0	0	0	2	0	4
蒲田西	0	7	0	0	0	1	0	0	8
蒲田東	4	3	2	1	2	0	0	1	13
合計	186	258	106	28	76	25	14	75	768

区施設 ※被害施設数は92施設

区施設	床上浸水	床下浸水	浸水(不明)	その他	合計(延べ)		
区旭权	11	4	0	85	100		

防災安全対策特別委員会 令和7年10月21日 総務部 資料2番 所管 防災危機管理課

民間企業との災害時協力協定の締結について

総務部防災危機管理課と、株式会社ハミングバードで、災害時協力協定を締結 したことを報告する。

1 概要

災害時において、無人航空機による情報収集等を目的とし、株式会社ハミングバードと災害時協力協定を令和7年9月18日に締結した。

- 2 協定の内容
 - (1) 無人航空機及び操縦者の派遣
 - (2) (1) により撮影した情報の提供
- 3 協定相手方株式会社ハミングバード
- 4 相手方団体の所在地 東京都渋谷区道玄坂一丁目 21番1号 SHIBUYA SOLASTA3F

防災安全対策特別委員会 令和7年10月21日

総務部 資料3番

所管 防災危機管理課

令和7年度大田区総合防災訓練(糀谷地区)の実施について

1 日時

令和7年11月16日(日)午前9時から午前11時30分まで

2 会場

糀谷中学校(雨天時:同校体育館)

3 主要訓練項目

要配慮者への対応(高齢者・障がい者)

※糀谷中学校防災活動拠点(西糀谷二丁目町会・西糀谷三丁目町会)と連携して 課題を検証する。

4 内容

(1) 要配慮者スペース訓練

ア 要配慮者受け入れ訓練 避難者(要配慮者)のヒアリング・誘導・

要配慮者スペースでの対応

イ 要配慮者スペース展示訓練 要配慮者スペース物品の展示・説明

(2) 体験型訓練

起震車体験、煙体験訓練、応急救護訓練、災害時伝言ダイヤル (171)、 初期消火訓練 (まちかど防災訓練車、粉末・強化液消火器等)、応急給水訓練

(3) 展示・広報ブース

警察・消防・自衛隊車両の展示、参加協力機関・団体によるブース出展

5 参加自治会・町会

北糀谷町会、大森南一丁目自治会、西糀谷一丁目町会、西糀谷二丁目町会、西糀谷三丁目町会、西糀谷三丁目町会、西糀谷一・二丁目町会、東糀谷三丁目町会、東糀谷三丁目町会、東糀谷二丁目町会、東糀谷二丁目都営住宅自治会

6 参加協力機関・団体

警察署、消防署・消防団、自衛隊、東京ガス、東京電力パワーグリッド、NTT東日本、東京都下水道局、JGKA、JIA、CONNECT、しいのき園、大田区聴覚障害者協会、大田区視覚障害者福祉協会、大田区(防災危機管理課、福祉管理課、糀谷特別出張所、糀谷中学校防災活動拠点職員)ほか

7 その他

訓練実施地区以外にも訓練項目の実施手順や成果、課題等を共有するため、訓練の様子を動画撮影し、区ホームページ等で公開予定。